

令和2年度 共同運航実習船「翔洋丸」第2次遠洋航海実習① (R3.01.20)

多度津港を出港して、大分県大分港で大分県立海洋科学高校の専攻科生と教員が乗船した後、神奈川県三崎港に入港しました。三崎港では、まぐろ延縄漁に使用する餌や飲料水を積込み航海の準備が整いました。



三崎港の入口にある「城ヶ島大橋」をくぐって入港します。



神奈川県の実習船「湘南丸」が停泊していました。

入港して乗組員との対面式を行いました。



一箱に約50匹入っている「サバ」「ミルクフィッシュ」約680ケースを乗組員と実習生が手作業で船底の魚倉に積み込みました。

餌を積み込んだ後、最後に飲料水を補給して太平洋の実習海域に向け出港しました。